

提案書記述項目一覧

通しNO	評価項目				仕様書番号	必須/任意	評価基準	配点			事業者記入欄	
	No	大項目	No	中項目				中項目	大項目	比率	記載の有無	提案書ページ
1	1	調達案件の概要（全体概要）への理解	1.1	本業務の背景と目的に関する理解	1(1)	必須	本業務および熊本市上下水道局（以下、「当局」と言う。）の状況、次期システム構築に係る背景や方針を踏まえて、本業務に対する提案者の理解及び取組方針が記載されているか	20	80	2.0%		
2			1.2	本業務の委託内容（次期システムの実現方針）	1(1), (3) 5(4)	必須	「1.1本業務の背景と目的に関する理解」についての理解を踏まえた上で、次期システムの実現方式及び当局にもたらす効果について、具体的に記載されているか	20		2.0%		
3			1.3	導入実績	-	必須	過去5年間に、都道府県または政令指定都市において、水道事業または下水道事業の財務会計システムに関する構築又は運用保守の実績を有しているか	15		1.5%		
4			1.4	構築・本稼働スケジュール	1(4) 3	必須	本業務実施におけるスケジュールについて、決算期に係る業務の当局の業務の繁忙を考慮したうえで、具体的に記載されているか	25		2.5%		
5	2	本プロジェクトの管理方法	2.1	プロジェクト管理	4(1), (2)	必須	・調達仕様書に示す各管理項目に対する手法が具体的に示されているか（進捗管理、課題管理、リスク管理、品質管理、変更管理、コミュニケーション管理、体制・要員管理、セキュリティ管理、会議体管理、ドキュメント管理） ・本業務において想定されるリスクが識別されており、リスクに対する対応策が具体的に示されているか	40	80	4.0%		
6			2.2	実施体制	4(3)	必須	・指揮系統が明確化されており、柔軟性や即応性を有した現実的な業務実施体制が記載されているか ・主要担当者に求める要件を満たしているか ・予期せぬトラブルやセキュリティ事故があった場合に備えた十分な実施体制をとれているか	40		4.0%		
7	3	機能要件・帳票要件・連携要件への対応方法	3.1	機能要件（重要度A）	別紙機能要件一覧	必須	別紙11「機能要件パッケージ対応可否」に関して、重要度「A」（247件）への回答をすべて満たしているか（回答選択肢） ○：パッケージの標準的な機能として有している ▲：パッケージ機能として有していないが、カスタマイズで対応可 △：代替方法として提案がある 例）EUCにて対応します。ツールで対応できる ×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可 ※「×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可」が1件でもあった場合、失格とする	75	300	7.5%		
8			3.2	機能要件（重要度B）	別紙機能要件一覧	必須	別紙11「機能要件パッケージ対応可否」に関して、重要度「B」（83件）への回答をすべて満たしているか（回答選択肢） ○：パッケージの標準的な機能として有している ▲：パッケージ機能として有していないが、カスタマイズで対応可 △：代替方法として提案がある 例）EUCにて対応します。ツールで対応できる ×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可	75		7.5%		
9			3.3	帳票要件（重要度A）	別紙帳票要件一覧	必須	別紙12「帳票要件パッケージ対応可否」に関して、重要度「A」（250件）への回答をすべて満たしているか（回答選択肢） ○：パッケージの標準的な機能として有している ▲：パッケージ機能として有していないが、カスタマイズで対応可 △：代替方法として提案がある 例）EUCにて対応します。ツールで対応できる ×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可 ※「×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可」が1件でもあった場合、失格とする。	50		5.0%		
10			3.4	帳票要件（重要度B）	別紙帳票要件一覧	必須	別紙12「帳票要件パッケージ対応可否」に関して、重要度「B」（42件）への回答をすべて満たしているか（回答選択肢） ○：パッケージの標準的な機能として有している ▲：パッケージ機能として有していないが、カスタマイズで対応可 △：代替方法として提案がある 例）EUCにて対応します。ツールで対応できる ×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可	50		5.0%		
11			3.5	連携要件	別紙連携要件一覧	必須	別紙13「連携要件対応可否」に関して、連携（13件）への回答をすべて満たしているか（回答選択肢） ○：パッケージの標準的な機能として有している ▲：パッケージ機能として有していないが、カスタマイズで対応可 △：代替方法として提案がある 例）EUCにて対応します。ツールで対応できる ×：パッケージ機能として有していない。カスタマイズで対応不可	50		5.0%		

提案書記述項目一覧

通しNO	評価項目				仕様書 番号	必須/任意	評価基準	配点			事業者記入欄	
	No	大項目	No	中項目				中項目	大項目	比率	記載の有無	提案書ページ
12	4	非機能要件への対応方法	4.1	システム構成・システムインフラ方式	6 別紙非機能要件一覧	必須	システム構成を記載しており、調達仕様書に示すハードウェア構成、ソフトウェア構成、ネットワーク環境、非機能要件一覧を充足しているか	30	150	3.0%		
13			4.2	性能・拡張性	別紙非機能要件一覧	必須	調達仕様書及び非機能要件一覧に記載する性能・拡張性を充足しているか	30		3.0%		
14			4.3	可用性要件・継続性要件・運用保守性要件	別紙非機能要件一覧	必須	調達仕様書及び非機能要件一覧に記載する可用性要件・継続性要件・運用保守性要件を充足しているか	30		3.0%		
15			4.4	セキュリティ	別紙非機能要件一覧	必須	調達仕様書に示すセキュリティ要件を充足しているか	40		4.0%		
16			4.5	その他非機能要件（信頼性、機能の拡張性、システム監視要件、未知の不正プログラム対策、標的型攻撃訓練、その他）	別紙非機能要件一覧	必須	調達仕様書に示すその他非機能要件（信頼性、機能の拡張性、システム監視要件、未知の不正プログラム対策、標的型攻撃訓練、その他）を充足しているか	20		2.0%		
17	5	開発・テスト・移行・研修等の実施方法	5.1	テスト要件	8	必須	・調達仕様書に示すテスト要件を踏まえて、作業内容及びテスト方法が具体的に示されているか ・テスト工程における、本市及び受託者の役割分担や責任範囲が明確に示されているか	35	80	3.5%		
18			5.2	システム移行要件	9	必須	調達仕様書に示すシステム移行要件を踏まえて、作業内容及び作業方法が具体的に示されているか	30		3.0%		
19			5.3	研修（操作説明会）要件	10	必須	・調達仕様書に示す研修（操作説明会）要件を踏まえて、研修内容及び研修方法が具体的に示されているか ・システム管理者、一般利用者に向けた研修内容について考慮されているか	15		1.5%		
20	6	運用保守要件の対応方法	6.1	運用支援業務	11 非機能要件一覧	必須	・調達仕様書に示す運用支援業務要件を踏まえて運用支援業務を実現する方法が具体的に示されているか ・運用支援業務を実施する体制が明記されているか	45	150	4.5%		
21			6.2	保守業務	12 非機能要件一覧	必須	・調達仕様書に示す保守業務要件（基本要件、保守内容、保守作業条件）を踏まえて保守業務を実現する方法が具体的に示されているか ・保守業務を実施する体制が明記されているか	45		4.5%		
22			6.3	法制度改正対応要件	12(5) 非機能要件一覧	必須	法改正対応に対する考え方が、調達仕様書に示す法改正に関する要件を踏まえて示されているか	35		3.5%		
23			6.4	その他要件（業務の引継ぎ、システム切替支援）	12(6), (7)	必須	調達仕様書に示す保守業務要件（業務の引継ぎ、システム切替支援）を踏まえて円滑な業務の引継ぎやシステム切替を実現する方法が具体的に示されているか	25		2.5%		
24	7	その他提案	7.1	次期システムに係る費用	-	必須	次期システムに掛かる費用（構築・機器賃貸借・運用保守）を抑えた提案を示しているか ※次期システムの費用が提案上限額を超えた場合、失格とする。	100	160	10.0%		
25			7.2	本業務に対する姿勢	-	必須	プロポーザル実施要項に記載の内容に従い、要点を押さえた分かりやすい説明（プレゼンテーション）を実施しているか	50		5.0%		
26			7.3	その他提案	-	任意	上記記載項目以外で、本業務実施にあたっての更なる工夫・有用な提案を具体的に記載しているか ※ただし、追加費用が不要、かつ実際に実施いただけるものに限る。	10		1.0%		
技術点合計								1000	1000	100%		